

プロ野球選手を瀬戸市消防団応援サポーターに任命

瀬戸市消防本部

瀬戸市出身で御活躍されているプロ野球選手（阪神タイガース）の伊藤隼太選手に、瀬戸市消防団応援サポーターとして就任していただくこととなり、平成28年1月4日（月）に瀬戸市役所において、任命式及び消防団PR活動を行いました。

瀬戸市消防団応援サポーターとは、瀬戸市出身又は瀬戸市にゆかりがある、経済、文化、教育、スポーツ、芸能等の様々な分野で活躍されている方に瀬戸市消防団のPR及び消防団員確保を支援していただくための制度です。



市制100周年記念平成28年尼崎市消防出初式の実施

尼崎市消防局

尼崎市では、平成28年1月10日（日）、消防出初式を開催し、市内の消防関係者ら約1,500人と来場者約700人が参加しました。

式典の部では河本消防局長が決意を新たに訓示を行ったほか、演技・訓練の部では、尼崎市出身の女性デュオ「あまゆうず」と女性消防団員による“防災のうた”など、各種演目が披露され、観覧者から大きな拍手が起こりました。

また、防火防災体験ブースのほか、消防団PRブースや防災関連企業による展示ブースも設け、多くの市民に消防を身近に体感してもらいました。



消防通信 望楼 ぼうろう

消防職員・消防団員及び米海軍池子消防隊との合同訓練を実施！

逗子市消防本部

平成28年1月24日（日）逗子市池子の森自然公園において、たばこの投げ捨てから山林火災が発生し延焼拡大中の想定で、消防職員・消防団員及び米海軍池子消防隊との合同訓練を実施しました。



郷土の歴史的財産を未来へ繋ぐために！！ ～泉州南広域消防本部が重要文化財で訓練実施～

泉州南消防組合泉州南広域消防本部

泉州南広域消防本部では、文化財防火デーに合わせ熊取町の重要文化財中家住宅において地元の熊取町消防団と合同で消防訓練を実施しました。

中家住宅は、平安時代から続く由緒ある泉州地方の旧家の一つで、熊取町の住宅密集地に位置し隣近住宅等の火災による延焼危険も高いことから訓練を実施したもので、消防本部からは、消防自動車3台、指揮支援車1台の計4台（計12人）、熊取町消防団からはポンプ車1台（計6人）が出場し、火災防御訓練を行った後一斉放水訓練を実施したものです。



消防通信／望楼では、全国の消防本部、消防団からの投稿を随時受け付けています。
ご投稿は、「E-mail:bourou-fdma@ml.soumu.go.jp」まで【225文字以内の原稿とJPEG画像を別ファイルで送付してください】